



北海道

◆入院患者と家族を支える・ボランティア団体◆
ファミリーハウス通信

2005年6月25日発行/No.5

発行：北海道ファミリーハウス
責任者：事務局長 金田耕二
060-0807札幌市北区北7条西6丁目
TEL(011)716-4161 FAX(011)716-4162



北海道ファミリーハウス
理事長 松本 脩三

さらなる発展に向け・力合わせて
平成十七年度定期総会開く
五月二十日

■総会報告

平成十七年度、北海道ファミリーハウスの定期総会を北海道立道民活動センター(かでる2・7)で開催しました。総会は冒頭、永年理事としてご指導いただいた故木梨芳一殿(北海道文化放送(株)会長)に対し、黙祷をささげました。その後、規約に基づき金田事務局長が出席者および委任状を確認し総会が成立していることを報告しました。

次に、総会の議長を務める松本理事長が挨拶にたち、この一年を振り返り会員、オーナー、ボランティア各位の協力と努力に対するお礼と、全国表彰への感謝を述べられました。その後、議事に移り事務局から平成十六年度事業報告、決算報告、監査報告が行われ質疑の結果、報告通り承認されました。引き続き、平成十七年度事業計画ならびに予算について提案され、提案どおり決定されました。



新年度の事業計画などを審議した定期総会

会員数・口数 (H17.3.31現在)

| | | |
|------|------|----------|
| 正会員 | 26名 | (70口) |
| 賛助会員 | 978名 | (1,248口) |
| 法人会員 | 11件 | (14口) |

会員の皆様には引き続き当会の活動に対しましてご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



議事の最後として、平成十七年度の役員体制の提案を行い、退任理事四名、新任理事四名を確認し提案どおり決定されました。なお、同日開催しました第一回理事會において、金田耕二副理事長が事務局長(兼務)に任命されました。

広報事業

■平成十六年度の活動(要旨掲載)■

- ①ガイドブック「付添い家族のための、宿泊施設のご案内」(700部)を発行し、医療機関・市町村・社会福祉協議会・保健センター等へ配布しました。
- ②情報紙「北海道ファミリーハウス通信No.3」(2,000部)、および「No.4」(2,500部)を発行し、病院や保健所などへ配布しました。
- ③各市町村広報誌への掲載を依頼した結果、大滝村・奥尻町で掲載されました。
- ④新聞記事掲載：左記の記事が掲載されました
■北海道新聞
○「本年度の勤労ボランティア賞・道内3団体」
○「知つてますかファミリーハウス」(苦小牧)
○「ファミリーハウスの現状は」
■朝日新聞
○「北海道ファミリーハウス」患者に付き添う家族支援」
○「ホームページリニューアル」
- ⑤ホームページリニューアル
既存のホームページをリニューアルしました。内容は都度更新し最新の情報提供に努めています。
- ⑥パンフレット「患者さんとご家族を支える」を作成(25,000部)しました。

社会貢献事業

- 北海道ファミリーハウスの活動に理解を深めてもらうことに加え、社会貢献活動の一環として本などの寄贈を行いました。
- ①「やさしさの木の下で」2冊
寄贈先・クラーク病院・おくで耳鼻科医院

ファミリーハウスの現状と利用実績(H17.3.31現在)

大家軒数：22軒、ホテル：7軒(厚生年金、メルパルク、札幌サンプラザホテル、クラーク・手稲ステーション・あさ野・都イン)のH16.4.1-H17.3.31の利用実績は利用者数1,461人、延べ5,716泊となっています